

北朝鮮の核兵器の不拡散に関する条約（NPT）からの
脱退声明について（緊急声明）

平成15年1月10日
原子力委員会

- 1．本日、北朝鮮が、「核兵器の不拡散に関する条約（NPT）」からの脱退声明を出した。このことは、世界の原子力の平和利用を脅かすものであるとともに、核兵器の究極的廃絶を強く願ってやまない我が国国民の思いに逆行するものであり、遺憾の意を改めて強く表明したい。
- 2．原子力委員会は、原子力の平和利用を旨とし、その研究開発利用を円滑に進めると同時に、国際的にも核不拡散体制が維持・強化されることが重要であると考えている。当委員会は、この考え方にに基づき、北朝鮮の核開発について、平成14年10月に核兵器開発を目的としたウラン濃縮計画への懸念を示すなど、折に触れ、原子力の平和利用の重要性を訴えてきた。
- 3．国際的な核不拡散体制の基本となるNPTからの北朝鮮の脱退声明は、国際社会の基本的な合意を損なうものであり、当委員会としては、北朝鮮がNPTからの脱退を撤回することを強く求める。また、我が国政府が、本件に関し適切な方策を講じることを要請する。